

平成 30 年度水俣病経験の普及啓発セミナー

# 水俣病の経験を引き継ぐために

2019 年 3 月 10 日 (日) 13:00~16:30

会場：東京ウィメンズプラザ・ホール

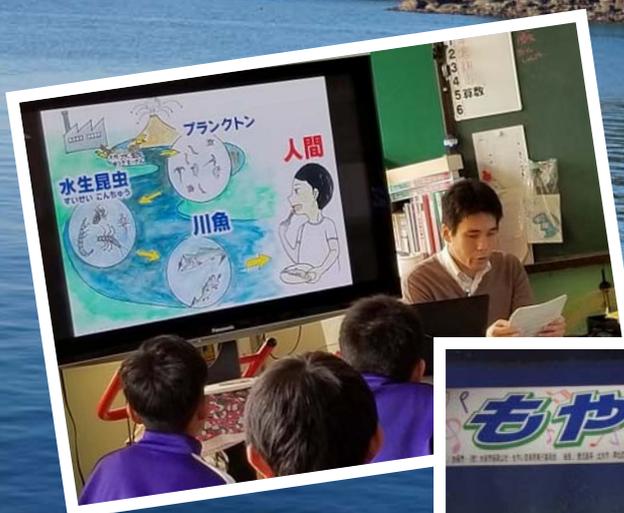
主催：環境省

募集人数：150 名・参加費：無料

- 13:00~ 開会挨拶 環境省環境保健部特殊疾病対策室  
13:05~ 国立水俣病総合研究センター創立 40 周年を迎えて  
13:30~ 語り部講話  
杉本 肇氏 (水俣市立水俣病資料館 語り部)  
曾我 浩氏 (新潟県立環境と人間のふれあい館 語り部)  
14:10~ 音楽演奏 (もやい音楽祭受賞作品)  
萩嶺 浄円氏 (もやい音楽祭実行委員長)  
受賞者：鬼塚 勇治氏、半永 一光氏  
演奏者：吉田 茂氏、柏木 敏治氏  
14:45~ 朗読  
吉永 理巳子氏 ((一社)水俣病を語り継ぐ会 代表理事)  
小出 史氏 (朗読家・ソルトファーム取締役)  
15:00~ 休憩  
15:20~ パネルディスカッション「水俣病の経験を伝えるために」  
コーディネータ：  
吉永 利夫氏 ((一社)水俣病を語り継ぐ会 理事)  
パネリスト (五十音順)：  
芥川 仁氏 (写真家)  
香室 結美氏 (熊本大学文書館 特任教授)  
澤田 寛治氏 (政府CIO 補佐官)  
山崎 陽氏 ((一社)あがのがわ環境学会)  
吉永 理巳子氏 (水俣市立水俣病資料館語り部の会 副会長・語り部)  
16:30 閉会

環境省では、水俣病の経験から得た教訓を国内外に伝えるために、平成 8 年度から水俣病経験の普及啓発セミナー事業を実施しています。

今年度は「水俣病の経験を引き継ぐために」をテーマとして、語り部による講話、水俣病で被害を受けられた方や障がいを持つ方が、それぞれの思いや夢を詩に託し、曲を付けて歌う「もやい音楽祭」受賞作品の披露、次世代に語り継ぐための「朗読」もしていただきます。パネルディスカッションでは今後どのように水俣病を伝えていくかを語り合います。ぜひ、ご参加ください。



背景写真：吉永利夫

## 語り部紹介

※敬称略



杉本 肇（水俣市立水俣病資料館）

1961 年生まれ。水俣病患者家族。母は杉本栄子さん（2008 年死亡）。家族が水俣病になったときのこと、子どもの頃の生活、都会に出て水俣に帰ってきたこと、自分の身体の調子などを語る。漁業を営み無添加のいりこなどを販売。2008 年 5 月から水俣病資料館の「語り部」となる。水俣市袋在住。



曾我 浩（新潟県立環境と人間のふれあい館）

1947 年 新潟県北蒲原郡長浦村（現新潟市北区）生まれ。農家の 5 人兄弟の長男として生まれ、現在まで同所に在住。旧豊栄町役場（現新潟市役所）に就職、水道課技師として勤務（農業と兼業）。1970 年 23 歳頃、身体に異変を感じる。30 歳代になると症状が強くなる。2010 年水俣病の認定申請。2010 年ノーモア・ミナマタ新潟全被害者救済訴訟提訴、2011 年に和解成立。2015 年より新潟県立環境と人間のふれあい館「語り部」。

## もやい音楽祭受賞作品披露 ※敬称略



鬼塚勇治（胎児性水俣病患者）  
第 6 回もやい音楽祭受賞作  
『僕の想い』  
作詩者



半永一光（胎児性水俣病患者）  
第 10 回もやい音楽祭受賞作  
『知りたい』  
作詩者



吉田 茂 うた・ギター  
『僕の想い』  
作曲者



柏木敏治 うた・ギター  
『知りたい』  
作曲者

## 一般社団法人水俣病を語り継ぐ会

「水俣病を語り継ぐ会」は、40 代半ばまで「自分の生まれた地域のことを隠し、水俣病でなくした肉親のことを語れない苦しみを長い間体験した」吉永理巳子代表の想いから始まる。2012 年に結成し、現在賛助会員 20 人程度。

水俣病患者や市民の経験を記録するとともに「次世代の人々が表現する手法としての『朗読』」に取り組んでいる。また、小中学校の子どもたちに水俣病を伝えるための教材『水俣の箱』づくりや授業プランの開発に、教員や教育委員会、水俣病資料館と連携して取り組んでいる。

### ● 参加申込み方法

ホームページ(<http://www.epc.or.jp/>)の参加申し込みフォームもしくは、FAX、メールにて、氏名・郵便番号・住所・電話番号を記載の上、お申し込みください。

### ● お問合わせ・参加申込み先

一般社団法人環境パートナーシップ会議  
東京都渋谷区 5-53-67 コスモス青山 B1 F  
TEL : 03-5468-8405  
FAX : 03-5468-8406  
URL : <http://www.epc.or.jp/>  
E-mail : [info@epc.or.jp](mailto:info@epc.or.jp)  
担当 : 島田・伊藤

### 【交通案内】

- ・渋谷駅（JR・東急東横線・京王井の頭線・東京メトロ副都心線）  
宮益坂口・徒歩 12 分
- ・表参道駅（銀座線・半蔵門線・千代田線）B2 出口・徒歩 7 分

